

2月号
No.609

ラポール[raport(ら)]
相互の信頼関係、つ
ながり、関係の意。

ラポール

大阪労働者福祉協議会

http://www.osakarofukukyo.or.jp/

発行所
一般社団法人・
大阪労働者福祉協議会
〒540-0031
中央区北浜東3番14号
電話06(6943)6025
毎月1日発行 1部20円
発行人 廣石健次
編集協力・機関紙広報センター



▲実体験を中心とした介護の問題点や女性の生き方への提起があった



▶講演する遙洋子さん

自身の親の介護を体験する中から学び、考えたことは「人生は取り戻せない。だから好きに生きよう」というのが結論だと、タレントで作家の遙洋子さんは講演会で何度も訴えた。この講演会を主催したのは一般社団法人・大阪労働者福祉協議会(後援は近畿労働金庫大阪地区統括本部、全労済大阪府本部、一般社団法人・大阪労働協会)で、1月27日の夜、大阪市中央区のエル・おおさか南館のホールに詰めかけた参加者に、家族、家庭、女性、介護などで自身が考えてきたことを話し

笑顔でいるために好きに生きる

笑顔でいるために好きに生きる

時局講演会

芸能界のキャリアから、1990年代前半に関西でレギュラー共演していたS MAPメンバーの若き日の思い出を話し、「普通の、ええ子たち」だったし、「数々の苦労を積み重ねてきたと思うと胸が痛む」と語った。芸能界という業界の特殊性から、人気が出て売れた人が昔に戻れない世界であることも、遙さん自身一般企業への就職にも挑戦したがすべ

た。

大阪

2月14日は聖バレンタインデー。起源は古代ローマ。男女の愛の尊さを説いたキリスト教司祭バレンティノは、強

この日、愛の守護聖人となった司教にちなみ、欧米では恋人や家族でカードを贈り合う風習が確立してきた。日本では男性の告白ではなく、女性が愛を告白する日として定着した。昭和30年代に製菓会社が、甘い愛をあらわすチョコレットの販売促進を狙った作戦が大ヒット◆日本の菓子メーカーの今年の調査によると、「告白したい人に本命チョコを贈る」予定の女性はわずか9.3%しかいない。女性がチョコを贈る相手として「女性の友達」を上げたのは45.2%で最も多く、「父親」は39.4%で2位だった◆2月14日は単なる「チョコの日」となっている。

芸能界のキャリアから、1990年代前半に関西でレギュラー共演していたS MAPメンバーの若き日の思い出を話し、「普通の、ええ子たち」だったし、「数々の苦労を積み重ねてきたと思うと胸が痛む」と語った。芸能界という業界の特殊性から、人気が出て売れた人が昔に戻れない世界であることも、遙さん自身一般企業への就職にも挑戦したがすべ

多くの人が年齢とともに病におかされ、介護期に入るが、「老いはある程度コントロールできる」。その

退職準備セミナー

3月12日(土)・大阪南
近畿ろうきん堺支店(午後1時半~午後4時)

4月16日(土)・河内
近畿ろうきん東大阪支店(午後1時半~午後4時)

お申し込みは大阪労働者福祉協議会(06-6943-6025)へ

セミナーは年金、雇用保険、健康保険、税金に関する講座で、定年を迎えるときに必要な基本的知識を習得できる内容。講師はいずれも保理江正剛氏。先着順に受け付け。定員20人。

近畿ろうきん

大阪地区レポート

このページでは、近畿労働金庫の大阪地区内での活動や取り組みなどをご紹介します。

記事作成：近畿労働金庫大阪地区統括部

会員組合員のみなさまのおかげをもちまして 近畿ろうきん八尾支店は開設30周年 八尾支店 支店開設30周年記念ファミリーイベントを開催しました!

おかげさまで、近畿ろうきん八尾支店は支店誕生から30周年を迎えることとなりました。これまでご利用いただきましたみなさま、世話役活動としてご協力いただきましたみなさまに、心より感謝申し上げます。八尾支店では、日ごろのみなさまのご愛顧に感謝し30周年記念行事の一環として、八尾支店推進委員会主催の支店開設30周年記念ファミリーイベントを開催しました。

イベントは、会員組合員で八尾支店に取引のある方とご家族の方に、バーベキューで楽しんでいただくこと企画し、秋たけなわの2015年11月1日(日)信貴山のどか村で開催しました。

参加者は会員組合員とご家族(応募の結果、177名)、来賓として荒木節郎氏(初代推進委員長)、木全憲美氏(二代目推進委員長)、近畿ろうきん大阪地区統括本部・山下本部長、事務局(八尾支店推進委員会実行委員会メンバー)の合計187名と多数のご参加をいただき、楽しい休日となりました。今後とも近畿ろうきん八尾支店をよろしくお願い申し上げます。



山下本部長(左)、岸本推進委員長(右)

ローンのご相談はろうきんへ
休日相談会・事前予約による平日時間外ローン相談好評開催中!

(詳しくは、近畿ろうきんお客様センターへお問い合わせ、または、ホームページをご参照ください。)

近畿ろうきん ATM

平日 5時以降も相談(電子予約)
土日 じっくり! 休日相談会

インターネット
相談予約
受付中!

すべての勤労者の笑顔のために
近畿ろうきん
http://www.rokin.or.jp

お客様センター ☎0120-191-968
月曜~金曜 9:00~18:00(土曜・日曜・祝日、12月31日~1月3日は除く)

第13回 なにわ美術展

2016年2月26日(金)～3月2日(水)

観る楽しみ 描く喜び

出展受付数 260点 出展規格 40号まで

会場 エル・おおさか本館 9・10F

出展締切 2016年1月22日(金)

第13回なにわ美術展/エル・おおさか9・10階

今年で13回目を迎える「なにわ美術展」の準備が着々と進んでいる。美術展は2月26日から3月2日の日程で、大阪府中央区のエル・おおさか9・10階で行われる。鑑賞は無料。展示される作品のレベルも高くなる。鑑賞は無料。展示される作品のレベルも高くなる。鑑賞は無料。展示される作品のレベルも高くなる。

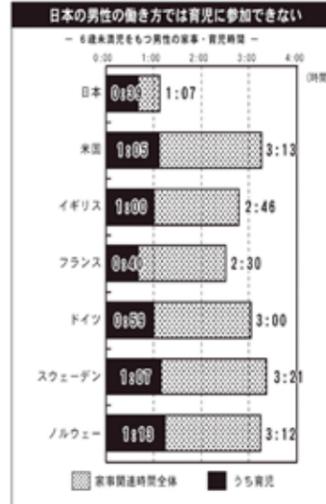


▲大勢の人でにぎわう昨年のワンフェス

国際協力の活発化へワンワールドフェス
日本の国際協力活動を活性化し、より充実した活動を展開していくためには、NGO/NPOやODA実施機関、国際機関、地方自治体、企業、教育機関などとの連携・協力が重要であり、NGO/NPO自身も組織基盤を強化し、専門性を高めることが求められている。また、国際協力活動の裾野を広げるためには、開発途上国の状況とそれを生み出す原因を理解し、解決するために何が出来るかを考える教育の促進が求められている。

人口1億人の社会/働き方の改革、必要

生み育てやすい社会へのカギは
日本は世界最速で人口減少と高齢化が進んでいる。人口減少が進むと、その分、経済の下押し圧力が強くなる。社会保障制度を維持しやすくなるためにも、ある程度の人口規模を維持しようという判断はたしむべき。しかし、新3本の矢のうち希望出生率は、子どもをほしいと思っっている若年層の希望がすべてかなうと達成する水準。1人の女性が生涯に生む子どもの数を示す合計特殊出生率は2014年時点で1.42だ。1.8は1984年を最後に達成しておらず、非常にハードルの高い目標といえる。



2月 きょうは何の日?

- 3日(水)北河内美術展(大東市民ギャラリー)
- 4日(木)立春
- 5日(金)北方領土折念大
- 6日(土)退職準備セミナー
- 8日(月)旧暦元旦、こと始め、針供養
- 9日(火)北河内美術展(大東市民ギャラリー)
- 11日(木)建国記念の日
- 13日(土)富士山の日
- 14日(日)聖バレンタインデー、看護師国家試験
- 19日(金)雨水
- 20日(土)なにわ美術展(入日エル・おおさか10階)
- 21日(日)なにわ美術展(入日エル・おおさか10階)
- 23日(火)大阪労働協同会
- 24日(水)中部労働協同会
- 25日(木)第13回なにわ美術展(エル・おおさか10階)
- 26日(金)第13回なにわ美術展(エル・おおさか10階)
- 28日(日)東京マラソン
- 29日(月)第13回なにわ美術展(エル・おおさか10階)

天満橋

50歳を超えると、通り過ぎる「時」の速さはスピードをまし、想像よりも体力が回復するのを感じ、毎日の生活が軽くなる。体調の維持が難しく感じ、いまさら時の流れに抗わなくてもいいと思える。今、何かをしなげやりにできていたことがなくなり、できることができなくなる。それだけ、このカギの一つは「働き方」だ。男性が中心とい

入賞者の表彰式は2月29日の午後7時からエル・おおさか10階で行われる。この美術展には、大阪府域に在住する人、または勤

大阪南地域労働協会は毎年行っている「労働者事務担当者交流会」を3月18日午後4時から、事務の基本にた

「三日坊主も、繰り返せば習慣につながる」との、ゆるい気持ちで、まずは、からだを動かせることをスタートしてみよう。ただ、週に二、三度のジムがよいですが、毎朝最初の10分はしんどいとも、帰りの道では満足感でみだされていきます。これからの自分自身に期待し、今は、新たなチャレンジを模索しています。(虚勢中年)

エル・おおさか10F 観るのオカリナLIVE

2/15(月) 午後0時10分

出演: 曲目

オカリナ奏者 デンスケ

予定曲: 糸/あの素晴しい愛をもう一度/翼をくださいほか。 入場無料

アルファからオメガまで

人と人をつなぎ、時代のいろんなモノ、結びます/愛称: 連合ユニオンサービス

- 機関紙や定期刊行物、パンフレット、チラシ、ポスターなどの発送代行
- 機関誌(紙)やパンフレットなど印刷全般
- 各種集会・会議・研修会の会場予約・講師派遣、看板・ディスプレイ作成

TEL 06-6305-1653 FAX 06-6305-5316 E-mail: a-omega@feel.ocn.ne.jp

ひとりでも悩んでいませんか?

電話 0800-200-0154 (フリーアクセス)

URL: http://www.osaka-lsc.jp/

メール: daihyou@osaka-lsc.jp

相談日: 月～金曜日の平日

時間: 午前10時～12時 午後1時～4時

相談は無料です

相談項目	主な相談内容	相談窓口
労働相談	雇用・賃金・労働時間	連合大阪など
暮らし・生活	生活費・ローン・多量債務	近畿労働会連など
福祉・保障	災害保険・介護サービス・子育て	全労済・NPOなど
生きがい・趣味	ボランティア・サークル	NPOなど
社会保障	社会保険・年金・雇用	社会保険労務士
税務・法律	税金・相続・確定申告	弁護士・税理士など
冠婚葬祭	式場など	大阪各地域労協

地域センター: 大阪中央・北大阪・北河内・河内・大阪南

構成団体: (一社)大阪労働者福祉協議会/連合大阪/近畿労働会連大阪地区統括本部/全労済大阪府本部/大阪府社会保険労務士会

大阪府事業所福祉共済事業

大阪府内の中小企業で働く勤労者が豊かで充実した生活を送るため、府内市町村で勤労者互助会事業が実施されています。(一財)大阪労働協同会が窓口となり、府内市町村で実施している勤労者互助会事業を、再共済事業方式によるスケールメリットを活かして、ホテルなどの施設の割引サービス・宿泊施設などの利用補助等の事業を実施しています。

「おおきにNet」は、勤労者互助会事業の更なる拡充・広域化を推進するために作られた統一ロゴマークです。

お問い合わせ: 一般財団法人大阪労働協同会 共済事業担当 TEL:06-6942-0787

ホームページ: 大阪府事業所福祉共済事業 http://www.l-osaka.or.jp/fukushi-kyousai

2016年2月 制度改定

カーライフを応援する、頼れる補償 マイカー共済

自動車総合補償共済

あなたの安全運転を、おトクな掛金で応援します!

最大22等級 64% 割引

全労済大阪府本部 (全大阪労働者共済生活協同組合) 全労済 大阪府本部 検索 全労済

*コラム「天満橋」は大阪労働協理事が輪番で担当しています。

大阪労働者福祉協議会メール=osakarofukukyo@yahoo.co.jp